

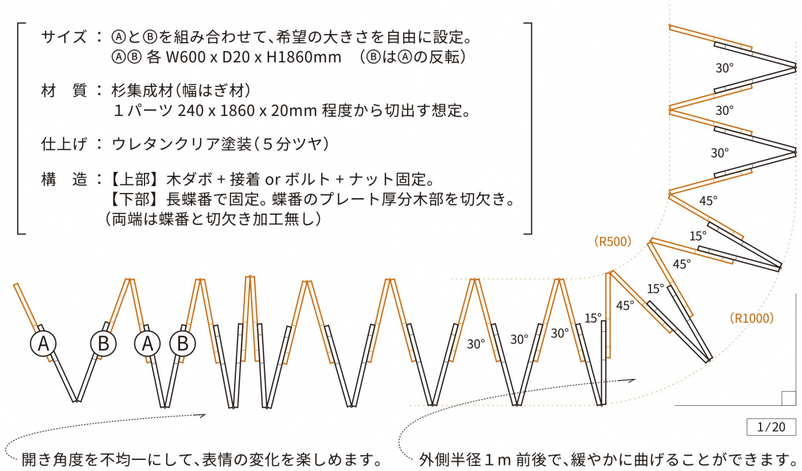
姿図

サイズ ： ⒶとⒷを組み合わせて、希望の大きさを自由に設定。
ⒶⒷ 各 W600 x D20 x H1860mm （ⒷはⒶの反転）

材　質 ： 杉集成材（幅はぎ材）
1パーツ 240 x 1860 x 20mm 程度から切出す想定。

仕上げ ： ウレタンクリア塗装（５分ツヤ）

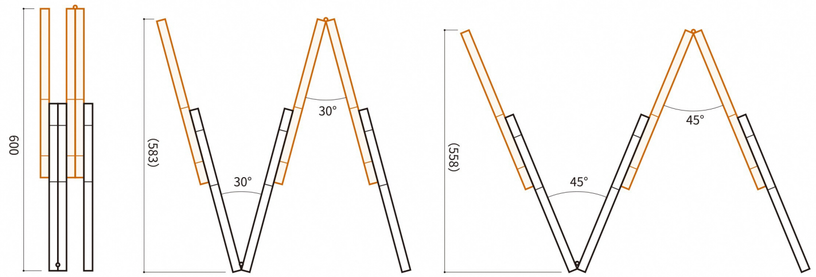
構　造 ：【上部】木ダボ + 接着 or ボルト + ナット固定。
【下部】長蝶番で固定。蝶番のプレート厚分木部を切欠き。
（両端は蝶番と切欠き加工無し）

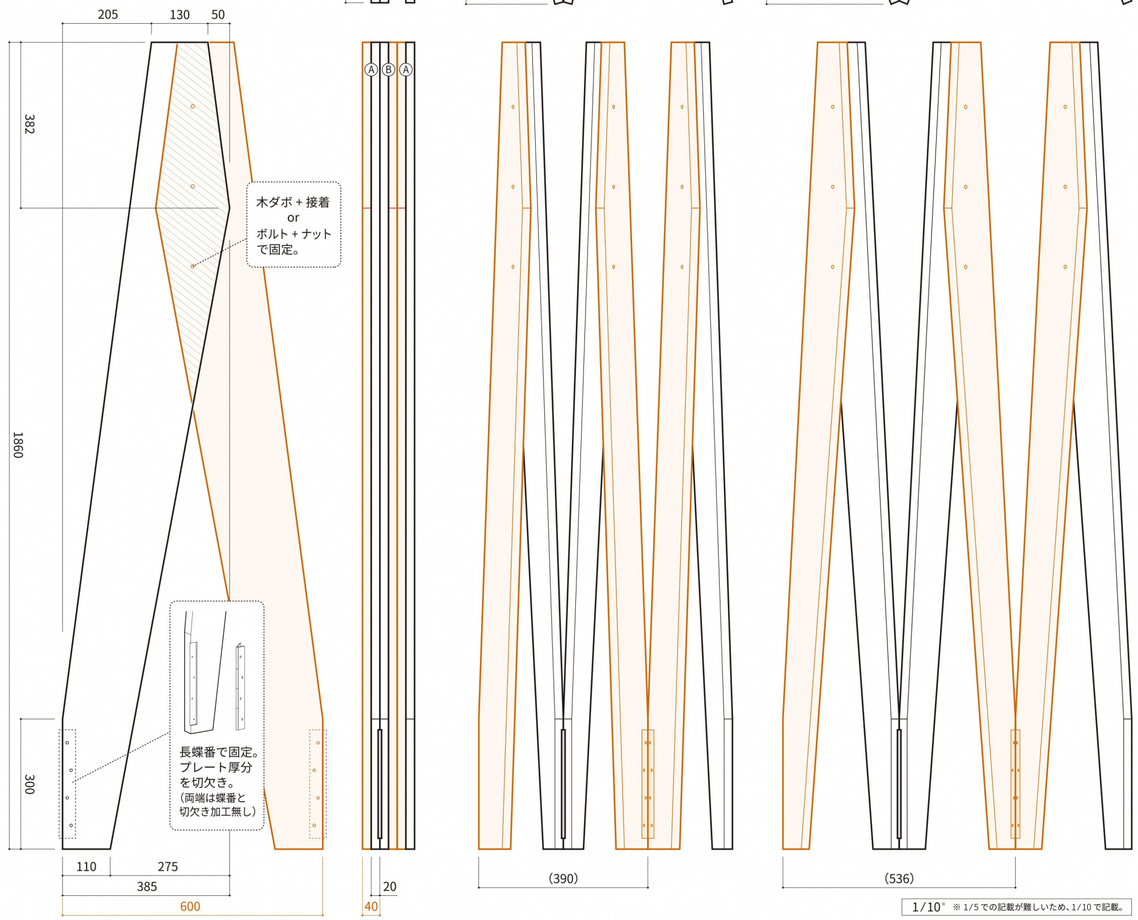


1/20

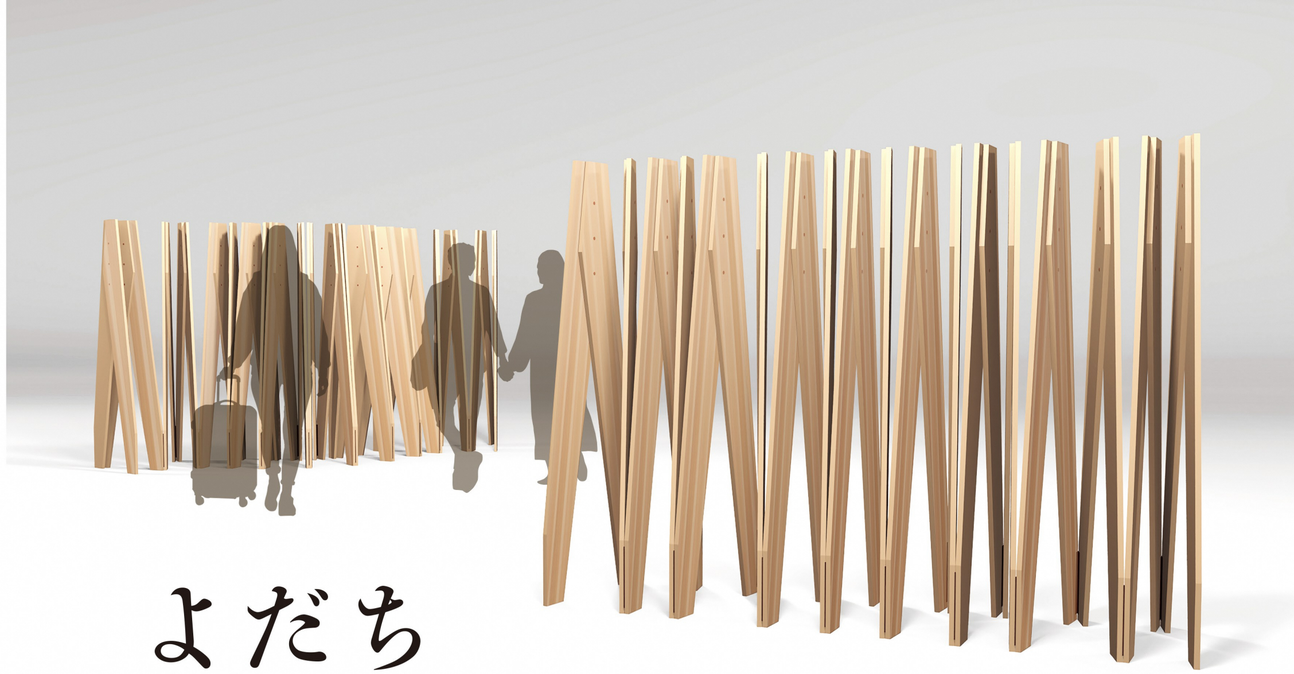
開き角度を不均一にして、表情の変化を楽しめます。

外側半径１m 前後で、緩やかに曲げることができます。





1/10* ※1/5での記載が難しいため、1/10で記載。



よだち

心を落ち着かせる“雨”を表現したデザイン

仕切りの役割をあらためて考えた際、視線を遮るなど１つの機能だけでは現代の設置環境のニーズに応えきれないケースを多く感じるようになりました。例えば集中できる環境をつくりたい場合、視線を遮ることはできても周囲の音はどうしても入ってきます。また、完全に視線を遮ろうとすると圧迫感が生まれますし、周囲とのコミュニケーションも減ってしまいます。そこで、本来の視線を遮る機能を残しつつ、新たな“音”を加えることで、周囲の音が気になりにくくなり、求められる穏やかな環境をつくり出せるのではないかと考えました。

実際の音は存在しませんが、夕立ちの激しい雨のイメージが音を連想させることで外の音が遮られ（遮られているように感じ）、自分の心や身の回りへと意識が向きやすくなります。また、すべてを洗い流すような雨音の情緒的なイメージは、心が癒やされて穏やかな心情にさせてくれます。雨を単なる気象ではなく、美しい風景や心象として愛してきた日本古来の考え方を参考にした、降りしきる雨をモチーフにしたパーテーションの提案です。
（「よだち」は、夕立ちを意味する京ことばから命名 ）

設置環境を問わない柔軟性

基本パーツを組み合わせて構成するこのパーテーションは、蝶番で連結する構造のため、パーツの数と開き角度によって全体の幅を調整することが可能で、直線状の設置だけでなく、90 度に曲げたり、曲線状にすることも可能。どんな環境でも設置できる柔軟性が特徴です。ちょうど目線の高さを中心に視界が遮られる設計で、軽やかな足元のデザインが設置した空間をすっきりと感じさせてくれます。また、自立式で折り畳みもできるため、不要な場合に小さくして片付けやすく、輸送コストも抑えられます。折り畳んだ際に隙間ができるので指を挟みにくいのもポイント。１つのパーツを制作する際にも杉の板材からできるだけロスが少なく切り出せるように設計しました。

杉の直線的でハッキリとした力強い美しい木目は、細かく縦のラインが入って強調されるのでモチーフにした“雨”の表現にぴったりで、繊細な印象も与えてくれます。折り畳んだ状態から開いたときには、蝶番の開き角度が均一にならないため、心を落ち着かせる不規則なリズムが自然と生まれ、設置環境に合わせて表情のアレンジを自由に楽しむことができます。